

地域おこし協力隊 活動新聞

担当 観光支援員 村上 欣喜
(産業創出課)
☎ 35-2155

皆さん、こんにちは！「地域おこし協力隊 活動新聞」では、月に一度、沼田町の地域おこし協力隊員の活動内容などを町民の皆さんにお伝えします！

今回は、地域おこし協力隊の上原亜砂美^{うえはらあさみ}隊員と村上欣喜^{むらかみよしき}隊員の活動を紹介します！



「食」で人と地域をつなぐ、 沼田の美味しさ発信

沼田町地域おこし協力隊のグルメ開発支援員として活動している上原亜砂美さんは、地域の食材を活かしたメニュー開発やイベント出店を通じ、「食」の観点から町の魅力を発信する活動に取り組んでいます。

協力隊の活動に加え、個人ではキッチンカー「うえつぐ食堂」を運営。地元の旬の食材を用いた看板メニュー「炙りチャーシューエッグ」をはじめ、

イベントや季節に応じた工夫あふれる料理とお菓子を提供しています。「地域の皆さんとのつながりを大切に、沼田町のおいしい魅力を発信していきたい」と上原さん。料理作りはもちろん、新たな挑戦や人々との出会いを楽しみながら、沼田の「美味しい魅力」を届けるために日々活動を続けています。

駅とイベントから広げる賑わい、沼田の魅力を未来へ

地域おこし協力隊の観光支援員として活動している村上欣喜さんは、石狩沼田駅を中心とした賑わいづくりや、各種イベントの企画・運営に取り組んでいます。

駅を中心としたトロッコイベントや周辺の環境整備、記念行事などを立ち上げ、地域の皆さんと力を合わせながら訪れる人々を温かく迎えています。

さらに観光協会の一員として、地域に根差したさまざまなイベントや行事に深く参画。会場づくりや運営にとどまらず、町外でのPRイベント出店など多角的な発信を行っています。大切な歴史や文化を次世代へ引き継ぎながら、イベントを通じて人と人との繋がりを創出。



▲駅を紹介する村上隊員

村上さんは今日も、沼田町の素敵な魅力を町内外へ届け続けています。